

報道関係各位

2023年3月29日

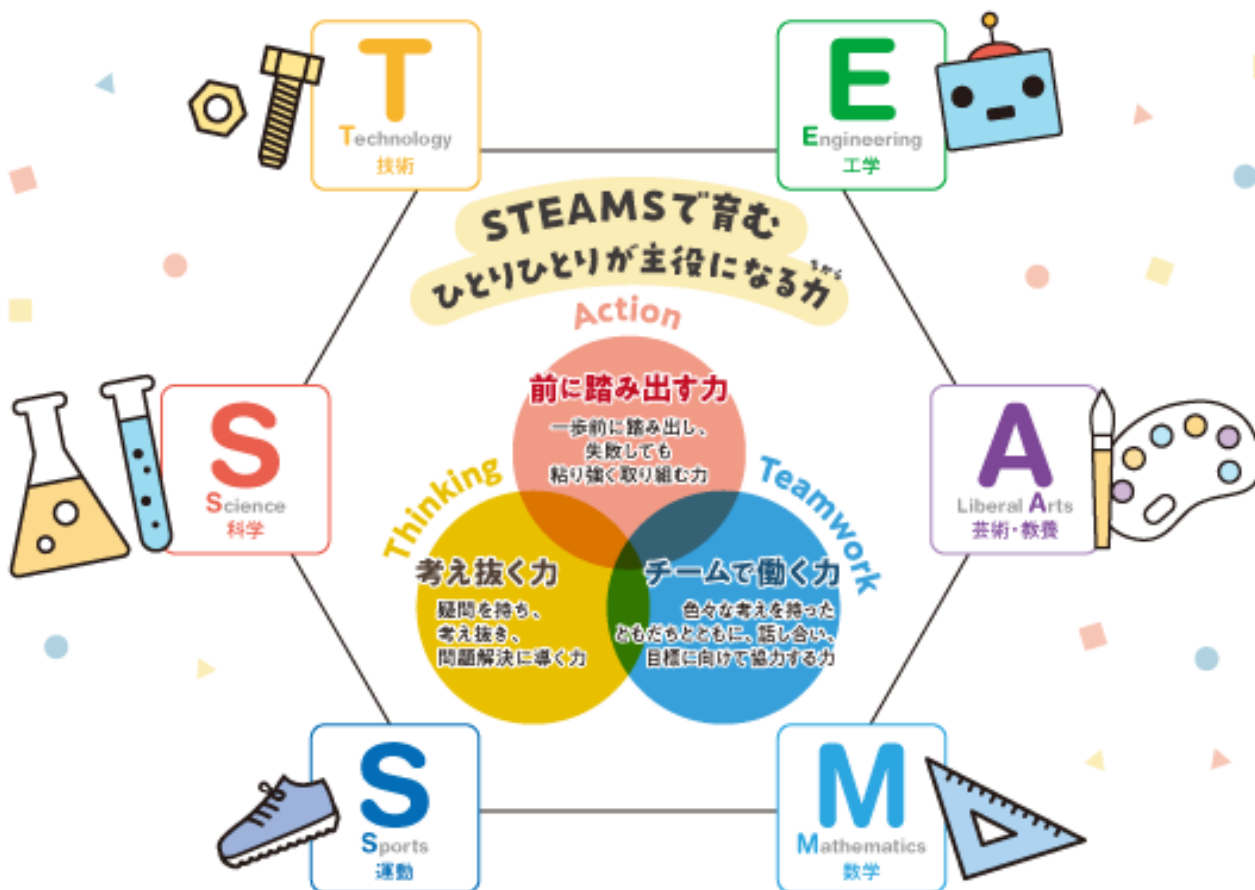
「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

課題解決型学習プログラム「STEAMS 保育・学童」を新規導入

～領域を横断して学び「一人ひとりが主役になる力」を育む～

子育て支援最大手 JP ホールディングスのグループ企業で、全国で 300 を超える子育て支援施設を運営する日本保育サービスは、2023年4月よりオリジナル課題解決型学習プログラム「STEAMS 保育・学童」を全国で運営する「アスク」保育園、学童クラブに本格導入します。

理系・文系・リベラルアーツ・スポーツを横断して学ぶことで主体的な学びをサポートし、子どもたち一人ひとりの「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を伸ばし、「自分らしく、生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力」を培います。



個性を伸ばし、可能性を広げる STEAMS 保育・学童

近年、少子化の加速、核家族化の進行、地域交流の希薄化など、子どもたちを取り巻く環境に変化が生じています。ユニセフの調査では、日本の子どもの「精神的幸福度」が他国に比べて極めて低いことが指摘されており、自己肯定感を高める環境を整えることが急務といえます。このような状況のなか、当社グループは子どもたちが将来に夢を持てるように、保育理念に「生きる力を培う」・育成理念に「なりたい自分になる力を育む」を掲げ、英語・体操・リトミック・ダンス・もじかずなど、一人ひとりの興味・関心の芽を育てる様々な学習プログラムを提供してまいりました。

今回導入する「STEAMS 保育・学童」は、STEAM 教育※にスポーツを組み合わせ、「どうして?」という興味・関心から発展させて学びを深めていく課題解決型学習です。ジャンルを特定せず、日常生活の中で「不思議だな?」と思うことや気になることから仮説を立て、「どうなるんだろう?」「ためしてみよう」という気持ちを引き出し、友達たちと一緒にトライ&エラーを繰り返していきます。保育士や放課後児童支援員は「STEAMS 保育・学童」を通して、子どもたちが個性を伸ばし、可能性を広げられるように、自分が好きなことを発見し、自ら主体的に学ぶことをサポートします。

Press Release

株式会社日本保育サービス



※「STEAM 教育」は科学(Science)・技術(Technology)・工学(Engineering)・芸術・教養(Liberal Arts)・数学(Mathematics)の 5 つの分野の頭文字を組み合わせたアメリカで開発された新しい教育方法です。すでに世界で広まり、日本でも文部科学省が、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に活かしていくための教科等横断的な学習として推進しています。

■ STEAMS 保育・学童「こおりをつくろう!!」を本格導入に先駆けて実践 ■

今年一番の寒波が到来した 2023 年 1 月 25 日(水)、「こおりをつくろう!!～氷はどんなところが好きなのかな?～」を、北海道・東京・神奈川・埼玉・千葉・愛知の「アスク」保育園 27 園と東京の学童クラブ 2 施設で実施しました。こどもたちは「水に花を浮かべたらどうなるかな?」「水じゃなくて塩水や醤油入り、絵の具入りの水にしてみたらどうだろう?」「どんな容器が凍りやすいんだろう?」と様々な仮説を立てて、前日の 1 月 24 日(火)に色々な水を入れた容器を凍りそうな場所に設置、25 日(水)朝に氷ができたかどうかを確認しました。中に入れるものによって凍り方に違いがあること、コップより平たいトレーの方が凍りやすいことなどに気付くことができました。



【各園での実験の様子】

さらに、1 月 30 日(月)には参加園をオンラインでつないだ発表会を実施しました。北海道の園は気温がマイナス 12 度で、一晩外に置いたらカチコチに凍ってしまった水を絞ったタオルを見て、こどもたちはビックリ。地域によって気温や気候、凍り方が違うことに驚いていました。

また、各園での実験結果を共有したところ「塩水はほかの水よりも凍りにくい」ことを発見しました。その特性を活用した事例として、道路凍結を防ぐための融雪剤の働きの動画を観て、実際に社会に役立つ様子を実感しました。最後のまとめでは「雪国の困りごと」についてみんなで意見を出し合い、社会課題を自分の事として考える体験につなげました。このプログラムを通して、「知りたい」と興味を持つことの大切さ、チームワークで問いや仮説を考える面白さ、視野を広げることで新たな視点を持つ楽しさ、などを学ぶ機会を作ることが出来ました。

JP ホールディングスグループでは、今後も主体的な学びをサポートする様々なプログラムを全国で展開する「アスク」「GENKIDS」保育園・学童クラブにて実践し、こどもたちの興味や関心の芽を育ててまいります。

■ 株式会社 JP ホールディングスについて ■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で 309 施設となります(2023 年 1 月 1 日現在)。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービス、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、幼児学習プログラム開発・提供、保育関連用品の企画・販売、子育て支援に関する研修、発達支援事業、保育所等訪問支援事業、子育て支援プラットフォーム「コドメル」の運営などを手がける株式会社日本保育総合研究所があります。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】
株式会社JPホールディングス 東京本部
広報 IR 部 都志・牛田
TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032
MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp
<https://www.jp-holdings.co.jp/>